



▲カメラ歳時記 「鶴来る」 (撮影場所：春賀)

今月号のみどころ

- 9月定例市議会……………P.2～3
- 災害にすばやく対応するために…P.3
- 直轄河川激甚災害対策特別緊急事業
……………P.4～5
- 市職員の給与状況……………P.6～7

今月の納税は

国民健康保険税
第4期

納期は11月30日です

市民のうごき

平成7年9月30日現在

人口	39,199人	(+21)
男	18,700人	(+8)
女	20,499人	(+13)
世帯数	13,702世帯	(+12)
面積	240.99平方キロメートル	

水害対策のため設備整備や備蓄物資を購入

9月定例市議会



九月定例市議会は、九月十二日から二十五日までの十四日間の会期で開催されました。今議会では、平成七年度補正予算関係四件、条例関係六件、人事関係一件、議員提出案件二件、その他二件が提出され、審議されました。

提案理由の説明

先の「梅雨前線豪雨災害」により被害を受けられました皆さんに心よりお見舞い申し上げます。市では床上浸水世帯に対する災害見舞金の支給をはじめ、市単独事業による特別援護資金貸付制度の制定、災害援護資金に対する利子補給、その他各種の融資制度の案内、相談に応じるとともに、税の軽減、免除、徴収の猶予などあらゆる対策を講じて、被災者の皆さんの一日も早い復興に向け努力をしています。水害のない町づくりの根本は、河川改修の完全整備と堤防の締め切りであり、市議会、下流域の長浜町ともよく協議し、愛媛県、建設省、大蔵省などの関係機関へ短期間で実施できる「激甚災害対策特別緊急事業」の実施について強力にお願いしております。

また、今回の災害を反省材料として、より充実した防災支援体制を整え、市民の皆さんが安心して暮らせるよう、緊急なものには専決予算に計上し、今回の補正予算と合わせて可能な限り実施できるよう措置しました。

また、全国三百四十八件の個人、団体、学校などの皆様より、六百八十三万三千六百七十七円（九月五日現在）の義援金を届けていただきました。早速、大洲市

豪雨災害義援金配分委員会を設置し、その配分について協議いただきました結果、被災者の皆様に見舞金として配分することに決定しました。義援金をいただきました皆さんのご厚意に、関係者一同心よりお礼申し上げます。

さらに、今回の災害に関して救助の現場、避難所、ごみ処理、救援物資等民間の皆様のボランティア活動をはじめ関係機関のご協力ご支援に対し重ねて衷心よりお礼申し上げます。

補正予算の概要

今回の補正額

一般会計 九億三千八百七十八千円

特別会計 四百三十三万二千円

特別会計の減額

合計 八億九千九百五十四万六千円

今回の補正で、予算総額は、二百七十五億二千二百八十七万円、昨年同期と比較すると、十三・四％減少しました。

一般会計

今回の補正で、一般会計の予算額は、百五十四億八千二百八十万円となり、昨年同期と比較すると八億五千八百八十六万八千円（五・八％）増加しました。

【総務費】 ▼大洲こどもシン

ボジウム事業に百五十万円 ▼公共下水道への公共施設排水設備工事費に三千五百万円

【民生費】 ▼デイサービスセンター運営事業委託料として九百四十三万七千円 ▼在宅介護支援センター運営事業委託料などとして四百五十八万八千円

【衛生費】 ▼簡易水道特別会計繰出金として三百五十万円 ▼水害対策に係る消耗品費などに九十九万四千円

【農林水産業費】 ▼地域農業活性化緊急対策事業費補助金として六千三百二十九万九千円 ▼畜産地強化緊急対策事業費補助金として千九百七十八万八千円 ▼和牛生産基盤強化事業補助金として百四十八万八千円 ▼間伐促進強化対策事業費補助金として四百七十四万四千円 ▼農業基盤整備費推進事業に二百万円 ▼地域米消費拡大対策事業費交付金として百万円

【商工費】 ▼大洲市スタンプ事業貸付金として五百万円

【土木費】 ▼舟渡橋（八多浪）整備負担金として二百万円 ▼砂防関係など県工事負担金として九百六十二万五千円 ▼道路関係県工事負担金追加として二億三千四百五十万円 ▼市道井口田野々線道路改良事業に六千六百七十八万八千円 ▼辺地対策事業に五千万円 ▼高速自動車国道等通過市町村関連公共施設等整備事業に

三千三十四万円▼がけくずれ防
災対策事業に千三百九十万円▼
河川関係県工事負担金追加とし
て五千七百万円▼肱川地区排水
ポンプ場整備事業に一億五千五
百五十二万七千円▼桜づつみモ
デル事業に二千万円▼公営住宅
建設事業に四千九百十二万円

【消防費】▼救難ボート五隻
購入費などに四百六十七万八千
円▼市備蓄物資購入費に八十七
万四千円▼地震・水害に係る防
災読本作成費二百九十四万円

【教育費】▼ドイツ・パッハ
・ゾリステン大洲公演負担金と
して百万円▼公民館設備整備事
業に二百四十七万八千円

【災害復旧費】▼現年補助農
林水産施設災害復旧費に五千七
百六十八万円

条例関係

▼議会の議員その他非常勤の職
員の公務災害補償等に関する条
例の一部を改正する条例▼大洲
市税条例の一部を改正する条例
▼大洲市民会館条例の一部を改
正する条例▼おおず赤煉瓦館設
置及び管理に関する条例の一部
を改正する条例▼大洲喜多特別
養護老人ホーム事務組合規約の
一部改正について▼大洲市老人
デイサービスセンター条例

人事関係

▼教育委員会委員の任命につき

同意を求めることについて、任
期満了となる委員の再任につい
て議会の同意を求めたものです。
住所 大洲市若宮四八七番地の
七
氏名 梅林 義輝
生年月日 大正十五年四月二十
八日

議員提出案件

▼中国及びフランスの核実験に
反対する決議について 中国及
びフランス両国政府が国際世論
を無視する形で核実験を強行し
たことについて、市議会は世界
の恒久平和を願い、いかなる国
のいかなる核実験にも反対する
立場から、この核実験に対して
厳重に抗議するとともに核実験
続行の即時中止を強く求めるも
のです。

▼治水関係予算の拡大に関する
意見書の提出について 当市の
生活基盤の根幹をなす治水事業
の円滑な促進が図られるよう、
平成八年度における治水関係予
算の重点配分について特段の配
慮を要望すべく、政府関係機関
に意見書を提出するものです。

その他

▼平成六年度大洲市歳入歳出決
算の認定について▼平成六年度
大洲市企業会計決算の認定につ
いて

災害にすばやく対応するために 救難ボートを配備・備蓄物資を購入・防災読本を配布

大洲市では、災害が発
生したとき、被災された
皆さんをすばやく救助し、
物資を届けるため、ボー
トの購入や食料品の備蓄
を行います。また、日ご
ろから防災について考え、
もしものときに役立てて
もらうため、防災読本を
各世帯に配布することに
なりました。

救難ボートを配備

七月四日の梅雨前線豪雨災害
では、平地区、新谷地区を中心
に大勢の人が水の中に取り残さ
れました。特に大洲道路付近で
は、皆さんから提供されたボー
トにより何百人もの人が救助さ
れました。そこで、船外機付ボ
ートを五隻購入し、次の場所に
配備します。消防署に配備する
ゴムボートは、全地域に対応で
きるようにします。

救難ボート配備計画

配備地区	保管場所	管理団体	数量	備考
全地域対応	大洲消防署	大洲消防署	1隻	船外機付 ゴムボート
西大洲地区	肱南第7部詰 所	肱南分団 第7部	1隻	船外機付 FRPボート
徳森地区	徳森児童セン ター	肱北分団 第4部	1隻	船外機付 FRPボート
市木地区	学校給食セン ター	肱北分団 第5部	1隻	船外機付 FRPボート
新谷地区	新谷公民館	新谷分団 第1部	1隻	船外機付 FRPボート

※FRP……強化プラスチック

備蓄物資を購入

災害に備え、乾パン、乾燥米
などの食料品や飲料水、毛布や
日用品セットなどを先進県であ
る静岡県などの事例を参考に備
蓄します。基本は千二百食。百
三十人が一日三食で三日分に相
当します。

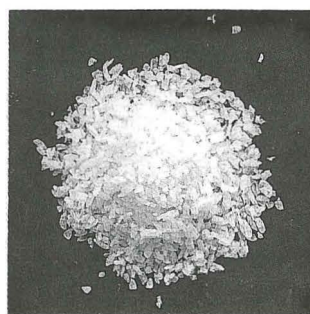
【食料品】

○乾パン六百食 ○乾燥米六百
食 ○缶詰千二百食

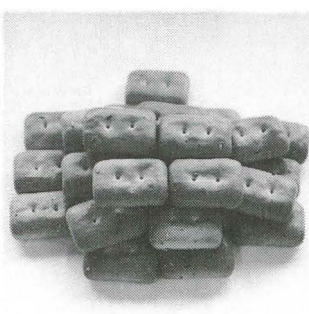
【飲料水】

一リットル入り紙パック四百
個

【生活必需品】



▲乾燥米



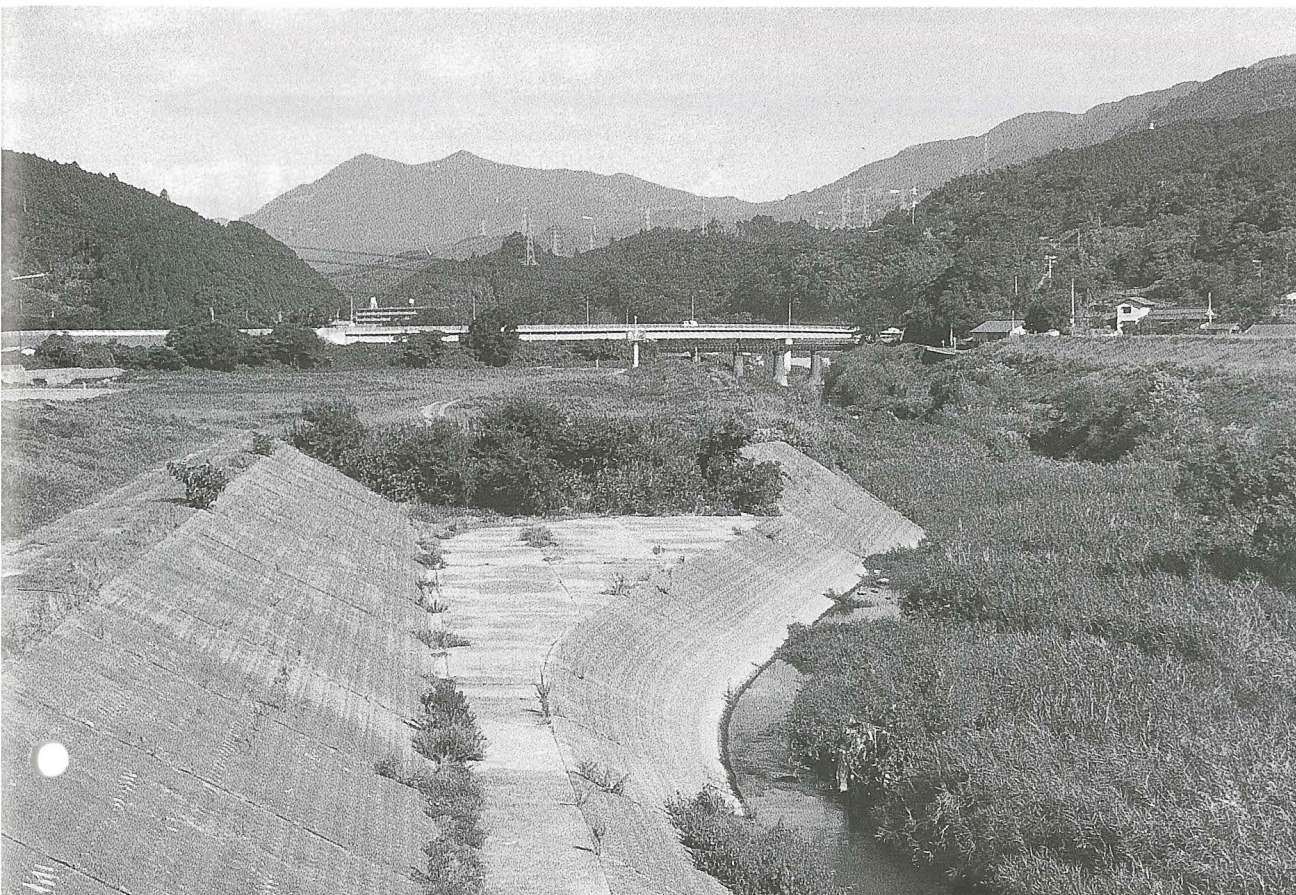
▲乾パン

防災読本を配布

もしものときに役立つ本『目
でみる大洲市防災読本』を製作
し、各家庭に配布します。これ
には、風水害、地震、火災など
の災害に対してどのように心が
ければいいかが記入してありま
す。先日配布した『大洲市地域
防災計画ダイジェスト版』とい
つしよにご覧ください。

○毛布百四十枚 ○日用品セッ
ト(石けん、歯ブラシ、タオル
など)百四十枚

安心して暮せるために堤防を暫定改修



肱川に 「直轄河川激甚災害 対策特別緊急事業」 を採択

肱川の現状

肱川は、流域面積千二百平方キロの一級河川で、愛媛県内最大の河川です。その流域面積の九〇％は山地で、平野は宇和野村、内子、五十崎、大洲の各盆地にみられるのみです。

肱川の改修は、昭和十九年から国の直轄事業として、まず旧大洲町及び旧新谷町の主要地区を洪水から守るための輪中堤（地域を囲む堤防）に着手されました。その後、大洲盆地全体を洪水から守り、さらに下流の改修計画が追加された現在の形に改められ、堤防工事などが進められてきました。

肱川の洪水と改修

肱川水系では、台風や梅雨な

どの前線性豪雨により、古くから数多くの洪水が発生してきました。大洲地点で一秒間に二立方メートル以上の洪水に注目しても、二年に一回程度の割合で発生しており、度々大きな被害を被ってきました。このため、洪水への対策が急がれています。大洲盆地が肱川の中流部に位置し、ここに土地利用が集中していることと、下流改修とのバランスが、肱川の洪水対策の難しい点となっています。

7月4日の洪水

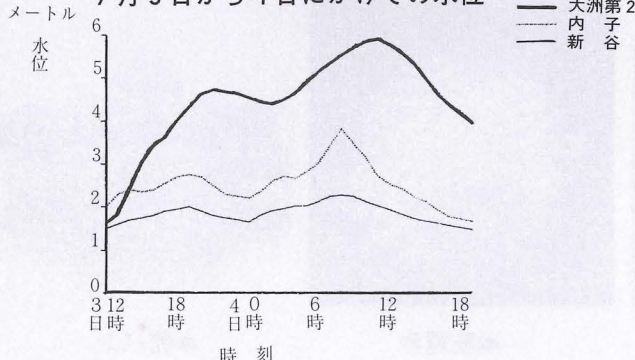
七月三日未明、山陰沖にあった梅雨前線が四国付近に南下したのに従い、強い雨が降り始め、局地的な豪雨をもたらしました。四日、梅雨前線は四国付近に停滞し、南予を中心に断続的に激しい雨を降らせました。

これにより、大洲第二水位観

大洲基準地点洪水流量
(2,000m³/s以上)

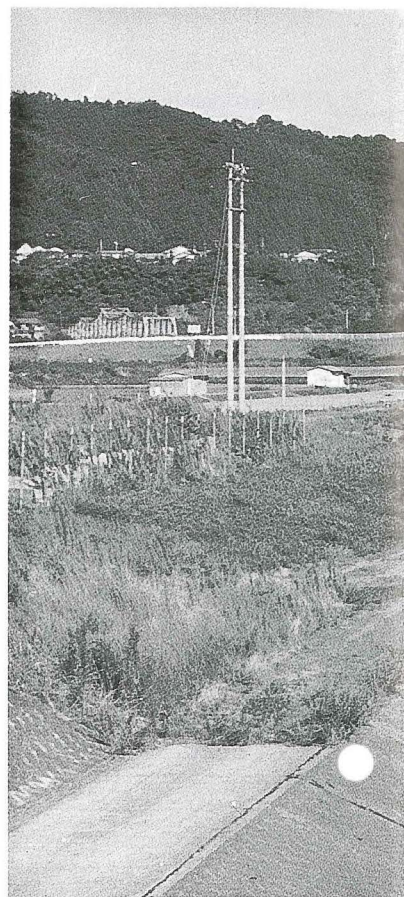
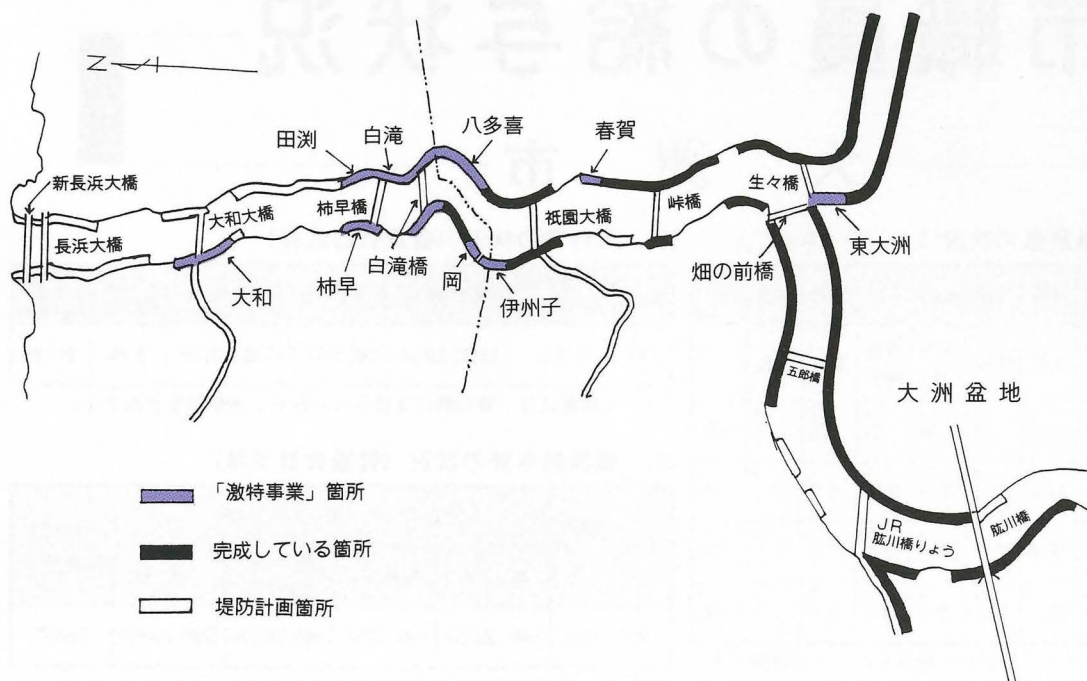
年 月 日	最大流量
昭和20年 9月18日	5,000 m ³ /s
21年 7月29日	2,200
22年 7月9日	2,600
23年 8月26日	2,100
25年 9月14日	2,700
26年 7月14日	2,000
28年 6月29日	2,300
29年 9月14日	3,200
35年 6月22日	2,200
38年 8月10日	2,200
40年 9月17日	2,900
43年 7月2日	2,100
45年 8月21日	3,200
51年 9月11日	2,200
55年 7月2日	2,200
57年 7月24日	2,000
57年 8月27日	2,800
57年 9月25日	2,000
62年 7月18日	2,500
63年 6月25日	2,400
平成1年 9月19日	2,200
5年 7月28日	2,500
5年 9月4日	2,400
7年 7月4日	3,100

7月3日から4日にかけての水位



測所（肱川橋）の水位は上昇を続け、三十七時四十分警戒水位の三・八〇メートルを越えました。二十二時には四・七〇メートルを記録しましたが、降雨が弱まり水位は下降を始めました。しかし、再び降雨が強くなり水位も上昇し始め、四日十時三十分には、最高水位の五・八四メートルを記録しました。

「直轄河川激甚災害対策特別緊急事業」実施箇所



堤防を暫定改修

肱川に「直轄河川激甚災害対策特別緊急事業」が採択されたことにより、平成七年度から十一年度までの五年間で百二十六億円の集中投資を行うことになりました。この事業により、今回の七月四日規模相当の洪水に対して、東大洲地区及び下流地区の家屋浸水被害をなくすを目指します。

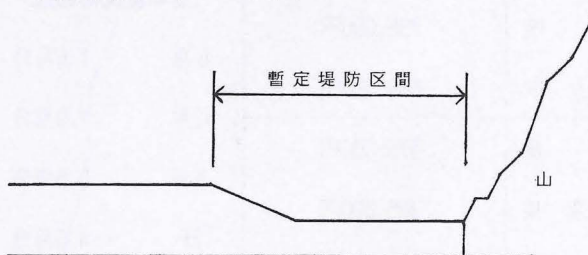
な洪水には、被害を受けることが予想されます。

今回の災害をもたらした流量を基に、東大洲の堤防未整備区間六百メートルを、暫定的に一・三メートルかさ上げをします。これにより、肱川本流及び矢落川による家屋浸水被害が、今回規模の出水に対しては解消される見込みです。この堤防のかさ上げに伴い、下流域の春賀、八多喜、伊州子（以上は大洲市）、豊中、白滝、岡、田淵、柿早、大和（以上は長浜町）地区の堤防を暫定的にかさ上げして上流から流れてくる水量の増加に備え、これらの地区の家屋浸水被害を解消します。また、これらの地区の暫定締切の長さは、地区によって異なりますが、百メートルから二百メートルの範囲となります。

これらの暫定処置は、あくまでも今回の出水規模相当の洪水に対して、東大洲地区を含めた下流域の家屋浸水被害をなくすために行われるもので、昭和二十年の洪水のように一秒間の最大流量が五千立方メートルあるよう

今回の事業採択により、平成七年度から十一年度までの五年間で飛躍的に河川改修が行われることになりました。肱川の堤防整備が全国平均に比べて大きく遅れている中で、本事業の取り組みには大きな期待がかかっています。そして、一日も早く肱川の堤防整備が完成することを願っています。

▼暫定堤防のイメージ図



*今回の洪水規模の出水では越流しません



▲霞堤となっている春賀地区の堤防

かすみでい

市職員の給与状況

大 洲 市

(6) 一般行政職の級別職員数の状況(7年4月1日現在)

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	計
標準的な職務内容	主事補	下級主事	上級主事	主査	係長	専門員	課長補佐	課長	部長	
職員数	28人	62人	16人	45人	78人	34人	33人	28人	7人	331人
構成比	8.5%	18.7%	4.8%	13.6%	23.5%	10.3%	10.0%	8.5%	2.1%	100%
参 考	1年前の構成比	9.3%	18.4%	3.0%	16.6%	21.7%	11.5%	9.9%	7.5%	100%
	5年前の構成比	5.2%	13.2%	11.3%	23.5%	18.1%	9.7%	8.1%	9.0%	100%

(注) 1 大洲市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

区 分	住民基本台帳人口(7.3.31)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率(B/A)	(参考) 5年度人件費率
6年度	39,100人	166億0,332万円	5億2,516万円	32億0,131万円	19.3%	20.1%

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

(2) 職員給与費の状況(普通会計予算)

区 分	職員数 A	給 与 費				1人当たり給与費(B/A)
		給 料	職員手当	期 末 勤 勉 手 当	計 B	
7年度	418人	14億1,989万円	1億9,179万円	6億6,536万円	22億7,704万円	545万円

(注) 1 職員手当には、退職手当を含みません。
2 給与費は、9月補正後の予算に計上された額です。

(7) 昇給期間短縮の状況

区 分		合 計	内	
			一 級 行政職	技 能 労 務 職
5 年度	職 員 数 A	558人	327人	67人
	普通昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員数 B	141人	102人	17人
	比 率 B/A	25.3%	31.2%	25.4%
6 年度	職 員 数 A	578人	332人	68人
	普通昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員数 B	158人	117人	17人
	比 率 B/A	27.3%	35.2%	25.0%

(3) 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況(7年4月1日現在)

区 分	一 般 行 政 職			技 能 労 務 職		
	平 均 給料月額	平 均 給与月額	平均年齢	平 均 給料月額	平 均 給与月額	平均年齢
大洲市	291,437円	308,018円	38.4歳	234,684円	244,742円	39.6歳
国	297,346円	—	38.7歳	273,208円	—	47.9歳

(4) 職員の初任給の状況(7年4月1日現在)

区 分		大 洲 市		国	
		初 任 給	採 用 2 年 経過日給料額	初 任 給	採 用 2 年 経過日給料額
一 般 行政職	大学卒	167,200円	180,500円	167,200円	180,500円
	高校卒	136,500円	145,900円	136,500円	145,900円

(注) 初任給は、試験の結果に基づいて採用された場合の額です。

(8) 特別職の報酬等の状況(7年4月1日)

区 分	給料、報酬等の月額	期 末 手 当
市 長	950,000円	(6年度支給割合) 6月 1.6月分 12月 1.9月分
助 役	736,000円	
収 入 役	643,000円	
議 長	475,000円	3月 0.5月分
副 議 長	385,000円	計 4.0月分
議 員	352,000円	

(5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

(7年4月1日現在)

区 分		経験年数9年	経験年数22年	経験年数26年
一般行政職	大学卒	240,480円	380,825円	412,800円
	高校卒	191,100円	317,575円	371,560円
技能労務職	高校卒	—	—	—
	中学卒	148,067円	254,400円	285,900円

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数です。

(9) 職員手当の状況

区 分	大 洲 市	国
期末手当 勤勉手当	6年度支給割合	6年度支給割合
	期 末 手 当	勤勉手当
	6 月 期 1.6月分	0.6月分
	12 月 期 1.9月分	0.6月分
	3 月 期 0.5月分	
	計 4.0月分	1.2月分
	職制上の段階、職務の級等による加算措置	
退職手当 (7年3月 31日現在)	(支給率)	自己都合 勤奨・定年
	勤続20年	21.0月分 28.875月分
	勤続25年	33.75月分 44.55月分
	勤続35年	47.5月分 62.7月分
	最高限度額	60.0月分 62.7月分
	その他の加算措置	定年前早期退職特別措置 (2%~20%加算)
	退職時 特別昇給	勤奨退職 2号給
	1人当たり 平均支給額	自己都合 勤 奨 272万円 2,753万円

時 間 外 勤 務 手 当		
年 度	支 給 総 額	職員1人当たり支給年額
5 年 度	6,982万円	125千円
6 年 度	7,397万円	128千円

特殊勤務 手 当 (6年度)	区 分	全 職 種
	職員全体に占める手当支 給職員の割合	46.7%
	支給対象職員1人当たり 平均支給額	29,147円
	手 当 の 種 類(手当数)	25
	代 表 的 な 手 当 の 名 称	支給額の多い 手当 研究手当(医療)、知的障害者(児)施 設勤務手当、老人ホーム勤務手当、 税務職手当 多くの職員に 支給されてい る手当 出納員手当、現場監督手当、税務職 手当、知的障害者(児)施設勤務手当、 老人ホーム勤務手当

(注) 職務手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に
係る職員に支給された平均額です。

区 分	内 容	国の制度との異同	国の制度と異なる内容
扶養手当	配偶者16,000円、扶養親族2人目まで5,500円、その他2,000円、配偶者のない職員の 扶養親族1人目11,000円。一定の年齢の扶養親族1人につき2,000円を加算。	同	
住居手当	借家居住者一家賃と12,000円の差額が11,000円に達するまでその差額を支給(支給限 度額27,000円) 持家居住者—1,000円(取得後5年以内2,500円)	同	
通勤手当	通勤距離片道2km以上 交通機関利用…運賃相当額 交通用具利用…運賃相当額の約65%	異	交通用具利用者については、国の 定額方式に対し定率方式を採用

(10) 定員の状況

ア 部門別職員数の状況(各年4月1日現在)

区 分	職 員 数			対 前 年 増 減 数		
部 門	平成5年	平成6年	平成7年	平成5年	平成6年	平成7年
一 般 行 政 部 門	議 会	5	5			
	総 務	54	56	54	5	2
	税 務	20	20	20		
	農林水産	32	32	33		1
	商 工	7	7	7		
	土 木	34	34	37	△3	3
	民 生	151	155	155	△1	4
	衛 生	15	16	17	△1	1
	小 計	318	325	328		7
特 別 行 政 部 門	教 育	86	88	90		2
	小 計	86	88	90		2
普 通 会 計 部 門		404	413	418		9
公 会 営 企 業 等 部 門	病 院	126	137	146	6	11
	水 道	11	11	11		
	下 水 道	8	8	8		
	そ の 他	10	10	10	1	
	小 計	155	166	175	7	11
合 計		559	579	593	7	20

イ 平成7年の職員数の増減状況

部 門	増員数	減員数	差 引	主 な 増 減 理 由
一 般 行 政 部 門	総 務	2	△2	事務の統廃合縮少
	農林水産	1	1	業務増
	土 木	3	3	業務増
	民 生	1	1	施設新增設、欠員不補充
	衛 生	1	1	業務増
特 別 行 政 部 門	教 育	2	2	欠員補充、業務増
公 会 営 企 業 等 部 門	病 院	9	9	施設新增設

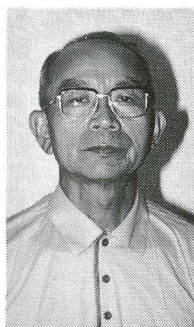
(注) 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有す
る休職者、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除いている。

シリーズ 終戦から50年 市民がつづる体験記

〈5〉

大洲市中村

高森 壽 さん



終戦から早くも五十年が過ぎ去ろうとしている。私は、教員退職後六年目を「健康」をモットーとして平凡だが日々新たに、かわいい孫にも恵まれて生活している。

私は、昭和十九年（一九四四）太平洋戦争が第二次世界大戦へと拡大された真只中に、大津陸軍少年飛行兵学校に入校した。出征兵士の歌、日の丸の小旗を振る小学生を含む大勢の人々に送られて故郷を後にし、入校すると実に厳しい生活が始まった。

午前中は数学、物理を中心にした学習、それに精神訓話（天皇の赤子として国家の為に生命を捧げる事が忠である。先輩（特攻隊、人間魚雷）に続け）。繰り返し繰り返し訓話が続いた。人間はこのように反復し指導、強要が連続するといつしか信じるように洗脳されていく。爆弾が機体に固定された特攻機で、敵艦に突入する事を誇りに思うようになる。実に恐しい事である。湖で遠泳訓練中に米艦載機（P51）に突如機銃掃射を受け、必

死で水中に潜った日。地上訓練中にロケット弾攻撃。その場に伏せ両手で目と耳をカバーした。その時、左手の甲にロケット弾の破片で傷を負った。戦友が蓬を石でつぶして汁をつけ、手拭いを引き裂いて応急処置をしてくれた。八月六日、「広島に投下されたのは、強烈な新型熱線爆弾（原爆）だ」と、広島視察から帰った上官がささやいてくれた。八月十五日、湖畔の民家のラジオで終戦を告げる玉音放送を耳にし、敗戦が信じられぬまま八月二十日に復員の列車に乗った。空襲で丸焼けの松山駅から、県庁の丸屋根がそのまま見えた。洪水直後の大洲は床上浸水の生々しい姿だった。

私は、昭和二十四年（一九四九）から教壇に立った。藁草履や下駄ばきの多い子どもたちに囲まれて出発した。新しい教科「社会科」は、私の受けた教育を百八十度転換させるものだった。人間の生命の尊さを、戦争の罪悪、人間一人ひとりの権利の大切さを説く、民主主義だった。人間の歴史の真実と尊さを知るため話し合い、本をむさぼり読む日々が続いた。勤務評定、学力テスト問題、教育委員制度が公選制から任命制度に変わるなど愛媛の教育は、大きく変動し

た。その間、私は昭和四十五年に八幡浜市大島に転勤し以来十四年間八幡浜市の生活が続き、退職前五年間を地元大洲で勤務した。戦後五十年間、一貫している事は、「教え子を戦場に送るな」「一人ひとりの人間が人間らしく平等に、大切にされる」ために私は生きてきた。今なお地球上に（ボスニアの戦火、仏・中国の核実験、貿易摩擦など）争いが絶えず、心を痛めることが多い。あらゆる思想・信条、政治経済の異なる人類が対話の中から平和を創作し、「地球は一つ」と生きていく社会の実現を果したいものである。

日増しに戦争を知らない世代が多くなり、戦争は人間に何をもたらすのか。化学（核実験、化学兵器等）の発達が人間の生活を破壊しかねない赤信号をともしている。戦争は罪悪だと世に知らしめ、再び同じ過ちを繰り返さないことを深く知らせる責任が私たち戦争体験者にあるのではないだろうか。

私は、大洲の一市民として小さな事でもよい人々に喜ばれる日々をしたい。また、自らの心身を健康に保ち、生き甲斐ある日々をしたいと希っている今日である。

同和教育シリーズ

No.205

人権と同和教育

人の世に熱と光を (8)

「同和对策審議会答申」から三十年（その七）

「橋のない川」の時代は過ぎた

皆さんもよくご存じの、小説「橋のない川」は、奈良盆地の被差別部落を舞台に、時代は明治から大正にかけての十数年間、人々が部落差別に対する怒りに目ざめて、全国水平社の運動に参加していく過程を描いた感動の大作です。

この小説の中に、部落解放に向けての闘いについて、それはあたかも、天の川にカササギが橋をかけるようなものだ、と二羽では到底橋がかかるはずがありません。つまり、一人や二人の活動家がいくら頑張っても、事を成すには大変な困難があるというのです。

あの広大な天の川に橋をかけるには、何千万人や何億ものカササギの大群が集まってなくてはなりません。

大正時代の水平社創立当時は、部落解放に向けて、一部の活動家たちが血のにじむような闘いを続けていました。それはやがて、全国的に多くの同志を結集することになっていきます。

ここ大洲の地でも、この運動は広がりをみせ、自らの手で解放を勝ち取ろうとする人々が、つぎつぎと立ち上がりました。それというのも、この問題が、なかなか国民的な課題にまで発展していかなかったからです。

小説「橋のない川」の背景となった時代から、数十年の時が流れ、一九六五年、「同和对策審議会答申」は、同和教育の解決が「国民的課題」であること

を明らかにしました。「同対審答申」以後の三十年間をかえりみずと、同和教育の解決への歩みはめざましいものがあります。明るい展望が開けた時代が到来したのです。いまや、カササギも無数の大群となつて、その勢いを増し、天の川にも橋がかかるようになってきたのです。

「橋のない川」の作者・住井すえさんは今年九十歳、今もお元気で「橋のない川」の続編を執筆中です。この世から部落差別が完全になくなるまで筆を置かないと。



まちかど

ズーム・アップ



◀9月13日(水) いつまでもお元気でと、市内の数え年 100 歳以上の長寿者を樹田市長が訪ね、肌布団を贈りました。市内最高齢の富永トキヨさん（満100歳、成能）は、一時間ほどの畑仕事を毎日の楽しみにしているとのことでした。

▼9月11日(月) 敬老の日を前に市内の老人福祉施設（清和園、希望ヶ丘荘、とみす寮）を市長が訪問し、一人ひとりにお祝いの品を手渡しました。



9月5日(火) 豊臣秀吉の朝鮮▶ 侵略で捕虜として大洲城下に幽閉された儒学者姜沆(カンハン)が朝鮮に帰ってから書いたといわれる扁額(へんがく)を、郷土史の研究を続けている村上恒夫さんが入手し報道関係者に発表しました。扁額は、市立博物館に寄託され展示されることになります。

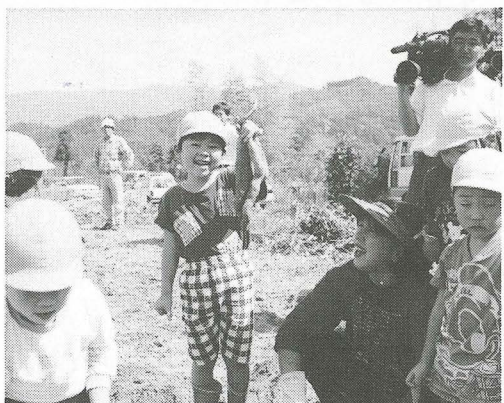
◀9月8日(金) 救急の日を前に、アクトピアで移動救急教室が開かれ、買い物途中のお客さんが立ち寄っていました。



9月25日(月) ▶ 観光うかいのシーズンが終わり(9月20日まで)、主役の鵜に「ご苦労うさん」と感謝祭が開かれました。鵜匠の三瀬善三郎さんをはじめ関係者20人ほどが集まり、好物のアジをプレゼントしました。



◀9月18日(月) 大洲の秋の味覚を全国にと「ゆうバック大洲いもたきセット」の初荷出発式が行われました。昨年は、四国、中国、近畿を中心に約 5,000セットを発送したとのこと。今年も全国の家庭へ大洲の味をたくさん送り出すことでしょう。



9月25日(月) 夕暮れ時に自転車に▶ 乗った人へ夜間反射材を配り、夜間の交通安全を呼びかける「ママビカ大作戦」が行われました。市交通安全母の会の皆さんが、下校途中の高校生や買物客に反射材を渡すと、思わぬプレゼントにみんな目を細めていました。

◀9月28日(木) 上須戒の観光イモ園のオープンに先立ち、報道関係者などを招いて開園式が行われました。上須戒保育所の園児たちが大きなイモに挑戦していました。



博物館だより

大洲刀剣展のご案内

日本刀は、平安後期頃から武器として使用されていたものですが、現在では卓越した技術によって生み出された工芸美術品として、高い評価を得ています。

近世の大洲には、数々の刀工が現われました。中でも岡本刀工は、初代岡本治兵衛国道のとき、藩主泰興に抱えられ、以来大洲藩お抱え工として、代々秀れた作品を世に残しました。特に六代隆国、七代国良は地方では希なる名工であったと言われています。

今回博物館では、『大洲刀剣展』と題して、国良の傑作をはじめ、人間国宝第一号刀匠高橋貞次の太刀、乃木大将の刀など多数展示いたします。これらは、昭和三十六年発足以来、地道な研究活動を行っている大洲刀剣会会員の皆さんの所蔵のものです。

是非この機会に普段目にするこ
とのない刀剣類をご覧ください。

【開催期間】

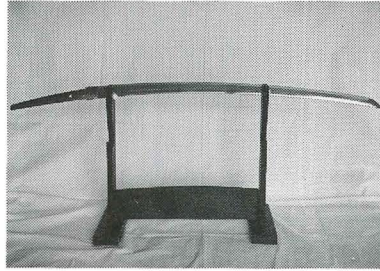
十一月一日(水)～三日(金)

【開催場所】

大洲市立博物館五階展示室

【主催】

大洲市立博物館・大洲刀剣会



▲市指定有形文化財
刀銘 豫大洲藩岡本治郎九郎源隆国
文政二年八月吉日

ハローワーク大洲からのお知らせ

11月は「建設雇用改善推進月間」です！

建設業に働く人の雇用の改善は進んでいますか

建設業を営む事業主の皆さん、人手不足が一層深刻化しています。

建設業に働く人の雇用の改善を進めましょう。

詳しいことはお気軽に安定所までご相談ください。

ハローワーク大洲

(大洲公共職業安定所) ☎24-3191

図書館 十一月新刊案内

パソコンウォーズ最新線

大河原克行著

観智のひびき 中村天風著

浄土仏教の思想4 講談社

逆説の日本史3 井沢元彦著

戦後史開封 戦後史開封取材班編

戦後50年 愛媛新聞社

文学でめぐる京都 高野 澄著

現在愛媛の基礎知識 論！

見覚えぬ羊たち 大沢紘一著

東アジアはひとつになれるか 落合信彦著

志ある国家日本の構想海部俊樹著

日本新生 船井幸雄他著

政治家無用論 橋本大二郎著

感性に問う人権啓発 田中 蔚著

死ぬまでにしておくこと 織田麗子著

結婚生活で悩む人のために 白石浩一著

危機管理のノウハウ 佐々淳行著

気候図ものがたり 毎日新聞社

空わたる季 倉嶋 厚著

中国路植物散歩 南 敦著

告 発 本吉晴夫著

身近なスポーツ栄養学大村条子著

カーシートカバーと小物 プティック社

九十九里発イワシ料理田村清子編

用土と肥料の選び方・使い方 加藤哲郎著

美術館とは何か 大島清次著

おりがみの手紙 杉村卓二著

臨書を生かす上 今井凌雪著

千字寄席 古木優他編

動物の折り紙 奥田光雄著

音楽の正体 渡邊健一著
棒がいつぱん 高野文子著
絵てがみで日本一周 高野文子著

絵てがみで自分史を作る会編
カメラこだわり読本 毎日新聞社
どかんかい 今田柔全著

秀行の感覚 藤沢秀行著
日本語を考える 柴田 武著

昭和俳句の青春 沢木欣一著
鑑賞歳時記3秋 飯田龍太著

蓮 如 五木寛之著
蒼竜館の秘密 三田誠広著

鼻の朝 西木正明著
天使の牙 大沢在昌著

新学期 長野まゆみ著
毛沢東の暗殺 伴野 朗著

掌の中の小鳥 加納朋子著
白狐の堂 村上元三著

港ものがたり 松村友規著
生きものたちの部屋 宮本 輝著

ものの見かた感じかた渡辺淳一著
少年飛行兵特攻までの記録 菊池乙夫他著

零戦の最期 坂井三郎著
戦争を伝える本 山本典子編

今かくあれども M・サートン著
ケイヴマン G・D・グリーン著

いと低きもの C・ボバン著
ソフィーの世界 J・ゴルデル著

十一月生涯学習講座ご案内
古文書解説講座 図書館

郷土関係古文書
日時 11月15日(水)
(9:30～11:30)

場所 大洲市立図書館4階
講師 八島龍晴先生

○お気軽にご参加ください。

まいつくおのつもの

九月二十八日分まで(敬称略)

金一封(寄付金)

中村 中野 正光

金一封(寄付金)

大洲 匿名

(指定配分)

金一封(平野地区社協へ)

平野町 藤井 シズ

金一封(上須戒地区社協・同老人クラブへ)

上須戒 上田 安範

金一封(菅田地区社協へ)

菅田町 都築 利江

金一封(上須戒地区社協・同老人クラブへ)

八多喜町 楠野 勝喜

金一封(八多喜地区社協へ)

八多喜町 楠野 勝喜

人クラブへ) 広島県 福本 昌史

金一封(菅田地区社協へ)

菅田町 城戸 茂

金一封(喜多地区社協・五郎老人会へ)

五郎 石村 一善

金一封(平野地区社協・市社協へ)

柚木 白石 一郎

金一封(久米地区社協へ)

高山 白石 福吉

金一封(三善地区社協へ)

春 賀 和田亀美子

金一封(八多喜地区社協へ)

八多喜町 富岡 昭文

金一封(八多喜地区社協へ)

八多喜町 楠野 勝喜

金一封(八多喜地区社協へ)

八多喜町 楠野 勝喜

八多喜町 楠野 勝喜

浪漫祭で会いましょう

昨年市制施行40周年記念事業として開催し、好評だった「おおず浪漫祭」が、今年も11月3日に「おはなはん通り」・「おおず赤煉瓦館」を中心に開催されます。

大道芸に時代露店、カフェ浪漫亭など、明治・大正のあの賑わいを今に蘇えらせる様々な催しを準備して皆様のおしをお待ちしております。おまつり村で楽しんだ後は浪漫祭、浪漫祭を楽しんだ後はおまつり村へと、おおず祭りの一日を存分にお楽しみ下さい。なお、浪漫祭の会場とおまつり村とは渡し船(無料)で結ぶ予定ですので、ご利用ください。

十一月は「青少年健全育成強調月間」です

青少年の健やかな成長は、市民すべての願いです。
大洲市では、青少年の健全育成と青少年の非行防止に努め、健全な家庭づくり、社会づくりをめざしています。

・「育てよう心豊かな大洲の子」

・「導けばみんな明るい良い子供」
・「幸せを親子で築く家庭の日」を目標に

▲家庭では、親子の対話を深め善悪のけじめをつけさせましょう。
▲家庭や地域で、あいさつ運動や愛の一声運動を進めましょう。

▼青少年が健全に育つためのよい環境を作りましょう。
各関係機関・諸団体が一体となって青少年の健全育成に取り組んでいます。市民の皆さんの温かいご協力をお願いいたします。

事務局(大洲市少年補導センター)

十一月九日は「一九番の日」

十一月九日は「一九番の日」です。

この日は、火災や救急などの災害が発生したとき、消防署へ通報するための専用電話一九番にちなんで昭和六十二年に定められたものです。

みなさんは、自分の近くで火災や救急が発生したとき、落ち着いて一九番通報ができますか。一九番通報の際、場所や状況を正しく伝えられないと、被害が大き

くなることも予想されます。

この日を機会に、住所や付近の目標物を書き込んだメモなどを、見やすいところに貼っておくなどして、消防署への通報について家族みんなで話し合っておきましょう。

また、いたずらや緊急以外で一九番電話をかけると、一九番通報の遅れにつながりますので使わないようにしましょう。

介護職員等(ケアワーカー)入門講座開催のご案内

愛媛県社会福祉協議会・愛媛県福祉人材センターの主催で開催される「介護職員入門講座」で、あなたの可能性をためてみませんか。

○開催日時 11月29日(水)、30日(木) 10時～15時

○開催場所 大洲市民会館

○受講対象者 介護職に就労希望のある人及び介護に関心のある人

○定員 50名(定員になり次第締め切ります)

○受講料 無料

○弁当代 一、二〇〇円

○講座の内容

講義(「寮母とは」、「老人の体と心」)

実技(接遇、排泄、清拭、着替)

○受講申込 福祉人材センター(☎0899②4344)又は大洲市社会福祉協議会(☎243509)へ

○申込締切日 11月17日(金)

※ 本講座は直接就業に結びつくものではありません。

公園の利用についてのお願い

市内には、市が管理している公園が各地にあり、色々なイベントが開催され、年間を通して多数の皆さんに利用されています。

最近、肱川緑地公園や内堀しようぶ園をはじめ市街地にある公園の広場に一般の常時駐車が見受けられます。これらの広場は、公園利用者のための駐車スペースとしているものです。

市では近隣の人にお願ひして指導してもらったり、ピラを貼るなどして利用者以外の駐車禁止を呼びかけています。皆さんのご協力

をお願いします。

また、公園利用の際には、ごみのポイ捨てをやめて、持ち帰りにご協力ください。

詳しくは都市整備課公園係まで。☎2111(内線249)



調停相談会のご案内

松山地方裁判所大洲支部(大洲調停協会)では、次のとおり調停相談会を開催します。

【日時】 十一月二十二日(水) 十時三十分～十六時

【場所】 大洲市中村二四六一 アクトピア大洲

【相談内容】 民事(サラ金、破産、交通事故、宅地建物、強制執行など) 家事(離婚、養育費、財産分与、男女問題、遺産分割など)

水道業者の漏水当番

11月3日(金)	(有)内田電気水道設備 ☎25-2858 久保鉄工所 ☎26-0537
11月4日(土)	(有)オクダ設備 ☎24-3674 (有)アサノ設備 ☎24-0783
11月5日(日)	(有)神田鉄工所 ☎24-4122 佐藤水道店 ☎24-4410
11月11日(土)	城戸電業社 ☎25-2944 浜住設備 ☎24-4645
11月12日(日)	(株)土居鉄工所 ☎24-4519 滝田商店 ☎25-0901
11月18日(土)	(有)南予水道住設 ☎25-1350 中野管工事工業 ☎24-3792
11月19日(日)	(有)星加水道設備 ☎26-0020 西田水道店 ☎26-0265
11月23日(木)	徳森設備 ☎25-4023 淳山水道工事店 ☎24-2583
11月25日(土)	(有)丸電工業 ☎24-5351 伊予屋住設 ☎24-2541
11月26日(日)	三原設備 ☎24-3783 岡福水道工事店 ☎24-3656

9月末日までの大洲市内の交通事故

	9月末現在	去年同期
件数	200	188
負傷者	258	253
死者	8	8

相談ご案内

いずれも無料です。お気軽にご利用ください。

【交通事故相談】(愛媛県)

日時 11月8日(水) 10時～15時
11月20日(月) 10時～15時

場所 市役所二階会議室

【人権相談】(法務省)

日時 11月15日(水) 10時～15時
場所 三善連絡所
日時 11月17日(金) 10時～15時

場所 市役所5階会議室

【心配ごと相談】

○一般相談 毎週月・水・金曜日
第一・第三火曜日
○法律相談 第二・第四火曜日
○介護相談 毎週木曜日

○電話相談 ☎235629(直通)
開所時間内で受け付けます。

時間 10時～12時、13時～16時
場所 大洲市社会福祉協議会
相談室(市役所別館二階)

【家庭児童相談室】

日時 毎日の執務時間中
場所 大洲市福祉事務所

【行政相談】(総務庁)

日時 11月20日(月) 9時～12時
場所 市役所5階会議室
急ぐ時には、☎243794(玉木)

又は☎24294(辻)まで。

【社会保険相談】

日時 11月6日(月)、20日(月)
10時～16時

場所 大洲商工会議所

担当 松山西社会保険事務所

【何でも相談】

日時 毎日の執務時間中
場所 大洲隣保館 ☎246100
大洲福祉会館 ☎250947

【不動産無料相談】

日時 11月15日(水) 9時～16時
場所 宅建協会大洲支部
(有)上田喜六不動産

中村三三〇一九 ☎24452

【青少年相談電話】

日時 毎日の執務時間中
☎247830

【無料税務相談】

日時 11月10日(金) 10時～15時
場所 大洲商工会議所

内容 税務に関すること全般
担当 四国税理士会大洲支部

【市民法律相談】

市の顧問弁護士が相談にお答え

保健センターだより

☎24-3775

◆乳幼児健康診査◆

11月7日(火) 平成7年6月生※
11月9日(木) 平成6年4月生
11月28日(火) 平成4年10月生
※は肱南・久米・肱北・喜多・平地区のみ
受付時間 13:00～13:30
実施場所 大洲市保健センター
持参品 母子手帳・アンケート
バスタオル(※のみ)

◆乳幼児育児相談・育児サークル◆

11月14日(火) 乳幼児を持つ親子
11月21日(火) 平成7年1・2月生※
※は肱南・久米・肱北・喜多・平地区のみ
受付時間 9:30～10:00
実施場所 大洲市保健センター

◆健康相談・栄養相談◆

日時 11月20日(月)
10:00～12:00、13:00～15:00
実施場所 大洲市保健センター
持参品 健康手帳

◆胃及び大腸がん検診◆

実施日 場所
11月1日(水) 大川連絡所
11月7日(火) 柳沢連絡所
11月14・15日(火・水) 新谷連絡所
11月16日(木) 南久米連絡所
11月17日(金) 平野連絡所
受付時間 8:00～10:00
検診料 胃がん 900円
大腸がん 400円
70才以上の人は無料です。

◆経口生ポリオワクチンの投与◆

実施日 該当地区
11月15日(水) 肱南・久米・肱北・喜多・平地区
11月22日(水) 連絡所管内の人
該当者
1回目 平成7年1月1日～6月30日生
2回目 平成6年7月1日～12月31日生
受付時間 13:00～13:30
実施場所 大洲市保健センター
持参品 母子手帳・チャイルドノート
料 金 無料

休日急患診療

11月3日 大久保内医院(八多喜)
(金) ☎26-1131
大洲中央病院(東大洲)
☎24-4451
11月5日 菊原外医院(若宮)
(日) ☎24-4646
大洲中央病院(東大洲)
☎24-4451
11月12日 石村整形医院(若宮)
(日) ☎23-5767
大洲中央病院(東大洲)
☎24-4451
11月19日 大洲記念病院(徳森)
(日) ☎25-2022
大洲中央病院(東大洲)
☎24-4451
11月23日 郷緒小医院(西大洲)
(木) ☎24-3936
大洲中央病院(東大洲)
☎24-4451
11月26日 村上医院(常磐町)
(日) ☎24-2346
大洲中央病院(東大洲)
☎24-4451

献血のお知らせ

次のとおり採血車が巡回します。
のご協力をお願いいたします。

実施日 11月2日(木)

場所 市立大洲病院

丸三産業 10時～12時

喜多医師会病院 13時30分～15時

30分 15時15分～16時

実施日 11月16日(木)

大洲保健所歯科相談

建設省大洲工務事務所
大洲郵便局 13時30分～15時30分
菌に関する相談に歯科医師が応じます。

▼ミセス歯科相談

日時 11月15日(水)

▼菌の健康相談

日時 11月22日(水) 13時から

※いずれも予約が必要です。

☎243165 大洲保健所

▼おおず浪漫祭

11月3日(金)

おおよそ浪漫祭

おおず赤煉瓦館ご案内

11月3日(金)

八幡浜・大洲圏シンポ

in 宇和を開催

伝統的な資源を生かした独自のまちづくりの紹介と圏域の交流を深めることによる広域文化圏の創造を目指して、シンポジウムが開催されます。

【日時】 11月22日(水)13時～17時
【場所】 宇和町文化会館